



スーパーサイエンスハイスクール 研修成果報告会・課題研究発表会開催

平成30年6月29日(金)SSH成果報告会・課題研究発表会を開催しました。今回も、多くの保護者の皆様や県内外高等学校の先生方も参加され、日頃の研究成果をご覧いただきました。

課題研究 口頭発表

口頭発表(ステージ発表)では、日本語発表3テーマ、英語発表1テーマを行いました。課題研究の成果は年々向上しており、他校の先生方からも、高い評価をいただくことができました。なお、物理分野「水溶液境界面の溶質拡散速度の測定に関する研究」は、8月7、8日に諏訪東京理科大学(茅野市)で開催される全国高等学校文化祭(2018信州総文祭)自然科学部門にて、口頭発表します。また、科学分野「Freezing Point Depression of a Highly Concentrated Solution」は、8月8、9日に神戸国際展示場で開催される平成30年度SSH生徒研究発表会にて、口頭発表します。

分野	発表テーマ(発表順)	代表生徒
生物	チャコウラナメジの生態学的研究	永吉紀翔
数学	かくれんぼ-hide and seek -	森 真誠
化学	Freezing Point Depression of a Highly Concentrated Solution	白石竜聖
物理	水溶液境界面の溶質拡散速度の測定に関する研究	井手美里



課題研究 ポスター発表

ポスター発表会では、学校設定教科「SS科学探究Ⅲ」・「SS総合科学探究Ⅱ」および科学系部活動で研究した全93テーマの発表が行われました。「SS科学探究Ⅲ」と科学系部活動では、7、8月に行われる大学及び学会等が主催する各発表会に向けて、貴重な経験を積むことができました。また、「SS総合科学探究Ⅱ」では、文系理系様々な領域の発表が行われました。どれもとても興味深い内容でした。各ブースでは、外部の参加者や本校生徒からの質問に丁寧に答えている発表者の姿が印象的でした。次回は12月7日(金)、2年生の各探究活動の中間報告会が行われる予定です。



九州工業大学 高大連携課題研究発表会 in 北九州 2018

平成30年7月22日(日)、九州工業大学戸畑キャンパスにて「高大連携課題研究発表会 in 北九州 2018」が開催され、今年も課題研究の成果を発表しました。

今年度から、総合的な学習の時間等を利用して研究を進める「正課部門」が新設され、県内外の11校から47チームが参加しました。本校からは16チームが「課外部門」に出場し、ポスター発表を行いました。課外部門では、物理・化学・生物・地学・数学の各部門別に、最優秀賞・優秀賞が授与され、本校は下記の4チームが受賞しました。

☆ 最優秀賞 ☆

【数学】かくれんぼ ~Hide and Seek~

☆ 優秀賞 ☆

【物理】流体に作用する粘性抵抗の低減効果に関する研究

【物理】水溶液境界面の溶質拡散速度の測定に関する研究

【化学】各種イオンの移動速度



第1回先端科学研究講座 「加速器は夢の顕微鏡」

平成30年7月25日(水)、高エネルギー加速器研究機構(KEK)より特別助教の田中織雅先生をお招きし、講義をしていただきました。KEKや加速器についての基本的な知識から加速器を利用した高度な研究の内容まで分かりやすく説明していただきました。

講義の後半では、身近なものを例に挙げ、加速器が関係しているかどうかディスカッションをしました。意外なものにも加速器が使われていたことを知り、参加した生徒たちからは驚きの声があがっていました。

